名古屋市河川法施行条例の一部を改正する条例をここに公布する。

令和7年10月14日

名古屋市長 広 沢 一 郎

名古屋市条例第60号

名古屋市河川法施行条例の一部を改正する条例

名古屋市河川法施行条例(平成12年名古屋市条例第42号)の一部を次のよう に改正する。

第3条ただし書を削り、同条に次の2項を加える。

- 2 前項の規定にかかわらず、流水の占用等をすることができる期間が翌年度 以降にわたるときは、当該流水の占用等を行おうとする者は、翌年度以降の 流水占用料等について、毎年度、当該年度分を市長が指定する日までに納入 しなければならない。ただし、当該流水の占用等を行おうとする者から当該 期間の分の流水占用料等を一括して納入したい旨の申出があった場合におい て、市長が当該期間における流水占用料等の総額その他の状況を勘案して、 河川管理上支障がないと認めるときは、これを一括して納入させることがで きる。
- 3 市長は、前2項の規定により納入すべき流水占用料等の額が特に多額であるとき又はその他の事由により一時に全額の納入が困難であるときは、年4

回以内において分割納入させることができる。 別表 2 土地占用料の表中

•	Γ		
3, 400		3, 500	
4,600		4, 700	
2,000		2, 100	
3, 200		3, 300	
4, 500		4, 600	
2, 600		2, 700	
19		20	
54		55	
77	を	79	に改める。
120		120	
150		160	
230		240	
310		320	
540		550	
770		790	
1, 500		1, 600	
1,000		1, 100	
	<u>.</u> 		<u>.</u>

附則

(施行期日)

- 1 この条例は、令和8年4月1日(以下「施行日」という。)から施行する。 (経過措置)
- 2 この条例による改正後の名古屋市河川法施行条例第3条第2項ただし書の 規定は、施行日以後にされる河川法(昭和39年法律第167号。以下「法」と いう。)第100条において準用する法第23条、第24条若しくは第25条の規定 による許可又は法第100条において準用する法第23条の2の規定による登録

(以下「許可等」という。)に係る流水占用料等について適用し、施行日前 にされた許可等に係る流水占用料等については、なお従前の例による。